

南魚沼市監査委員告示第2号

監査結果の公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

令和2年2月25日

南魚沼市監査委員 小林 勝 巳

南魚沼市監査委員 関 常 幸

南魚監 第101号  
令和2年2月25日

南魚沼市長 林 茂男 様  
南魚沼市議会議長 小澤 実 様

南魚沼市監査委員 小林 勝巳  
南魚沼市監査委員 関 常幸

定期監査及び行政監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づき、定期監査及び行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり報告します。

記

1 監査の対象

令和元年度における財務及び経営に関する事務事業全般

2 監査の実施期間及び対象箇所

令和元年10月29日から令和2年1月15日まで

実施日	監査対象	
令和元年10月29日	財政課	企画政策課
11月5日	環境交通課	U&Iときめき課
11月7日	商工観光課	都市計画課
11月12日	社会教育課	税務課
11月14日	消防本部	建設課
11月25日	水道課	下水道課
11月28日	廃棄物対策課	学校教育課
12月17日	新ごみ処理施設整備室	病院（大和・市民）
12月25日	市民課	
令和2年1月7日	介護保険課	福祉課
1月9日	農林課	保健課
1月15日	子育て支援課	総務課

## 書類監査

秘書広報課、情報管理室、大和市民センター、塩沢市民センター、六日町学校給食センター

### 3 監査の方法

あらかじめ提出を求めた監査資料に基づき関係書類を審査し、必要により所属長及び関係職員から事業執行状況等の説明を受け、質疑応答や、関係帳簿及び書類の抽出による調査等の方法で実施した。

### 4 監査の主眼

財務に関する事務の執行が適法適正かつ効率的に行われているか、事務事業の執行が合理的かつ効率的に行われているかを主眼とした。

### 5 監査の結果

監査の結果、おおむね適正に事務処理がなされていた。軽微な事項については、口頭で改善又は検討を要望した。

なお、各課個別事項は別紙のとおりである。(別紙表中の金額については、単位未満四捨五入とした。)

預り金の保管状況は、次のとおりである。

取扱課	種 類	保管 件数	保管場所	施 錠		鍵管理者
				有	無	
大和市民センター	通帳と印鑑	4	市民センター金庫	○		市民センター長
塩沢市民センター	通帳と印鑑	5	市民センター金庫	○		市民センター長

両市民センターより提出された報告書に基づき、書類監査の質問を行った。

預り金の保管状況は、おおむね適正であった。

(別紙)

## <各課個別事項>

### ○財政課

#### 1 主な事務分掌

予算編成、地方交付税、財産管理、用地物件交渉、契約、工事検査、車両運行管理

#### 2 監査の対象項目

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 財政健全化の取組みについて
- (5) 入札・契約・工事検査の実施状況について
- (6) 公用車の管理・整備状況について
- (7) 備品台帳の整備状況（台帳登録の加除を含む）について

#### 3 所感

財政状況は厳しいが、決算結果により財政計画の内容を検証し、実施計画・予算編成に反映させることで効率的・効果的な施策を進めていただきたい。財政規律を堅持しつつ、財政健全化に努め、長期的に持続可能な財政基盤の構築を図ることを望むものである。

予算編成に当たっては、事業効果や優先度を見極めた上で事業を厳選するとともに、補助率の高いメニューへの移行や新たな補助金の活用により財源確保を図っていただきたい。

### ○企画政策課

#### 1 主な事務分掌

総合計画実施計画、公共施設更新整備計画、行政改革、職員定員管理、総合戦略・人口ビジョン、広域連携、男女共同参画、各種統計調査

#### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) まち・ひと・しごと創生総合戦略第3章第4節の取組みについて
- (5) メディカルタウン構想の状況について
- (6) 公共施設等総合管理計画の実施状況について

#### 3 所感

令和2年度に総合計画の前期5年間が終了するため、今年度は見直しに向けて市民ニーズの把握やこれまでの事業成果を振り返る作業に着手している。厳しい財政状況

であるが、市民ニーズ等を踏まえ、市民、産業、行政が協働したまちづくりの推進を望むものである。

平成 18 年度から活動していた男女共同参画推進市民会議が、今年度をもって活動を終了することとなり、市民ニーズや意識の把握が難しくなるとのことですが、効果的な情報発信の創意工夫や啓発活動による意識改革に取組、男女共同参画基本計画が推進されることを望むものである。

## ○環境交通課

### 1 主な事務分掌

環境基本計画・行動計画、有害鳥獣対策、公害対策、地下水規制・地盤沈下対策、交通安全関係、墓地関係、斎場

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 交通安全計画の実施状況について
- (5) 狂犬病予防・犬の登録状況について
- (6) 騒音規制地域及び振動規制の指定地域の変更について

### 3 所感

地盤沈下対策として正確な揚水量を把握するためにも、精度の高い井戸台帳の整備が重要と考える。財政上の検討が必要とのことであるが、なるべく経費と時間のかからない方法を考え整備を進めていただきたい。

新エネルギー等普及促進事業については、様々な再生可能エネルギーに関して費用対効果を見極める必要があると思われるが、経費をかけずに検証データを集める方法もあるのではないかと。市民に対し特定のエネルギーについて取り上げ勧める、という施策のみではなく、様々なエネルギーについて良し悪しの判断材料を提供する、という姿勢により環境アドバイザーとしての役割も担っていただきたい。

## ○U&I ときめき課

### 1 主な事務分掌

メディカルタウン構想、人口減少問題プロジェクト、地域活性化事業、地域コミュニティ活性化事業、移住定住促進、ふるさと納税、雪資源活用事業

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について

- (4) 地域コミュニティ活性化事業の実施状況について
- (5) 地域自治活動支援・推進の状況について
- (6) 雪の利活用による事業状況について

### 3 所感

多様化する地域づくりに対応するため、地域と行政の連携を強化し支援体制の構築に取り組んでいただきたい。

雪資源の利活用については、オリンピック・パラリンピックの暑さ対策事業など、全国の先駆けとなるような発展的な事業展開を望むものである。

(一社)南魚沼市まちづくり推進機構と協働で、仕事と住まいの提供、企業と人材の橋渡し、UターンIターンを見据えた各種取組を堅実にいき、移住定住、人口増加に繋げていけるよう尽力していただきたい。

## ○商工観光課

### 1 主な事務分掌

観光宣伝、山岳救助、商工振興、企業誘致、雇用対策

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 南魚沼市店舗バリアフリー改装工事補助金の申請状況について
- (5) 道の駅指定管理施設の更新について
- (6) 観光施設の管理状況について

### 3 所感

今年度から始まった店舗バリアフリー改装工事補助事業により、障がい者や高齢者、小さい子ども連れの方等が利用しやすい施設となり、利用者に優しいまちとなることを望むものである。

うおぬま・浦佐駅観光案内所が開設されたことで、浦佐駅を起点とした地域の魅力を効果的に発信しながら、インバウンド誘致を含め、地域経済の活性化を望むものである。

指定管理施設については、利用者の目線に立ちながら、費用対効果と利用需要の的確な把握を行い、適正な判断と運営を行うことを望むものである。

## ○都市計画課

### 1 主な事務分掌

都市計画、交通施策、都市緑化・公園、開発関連、建築確認、都市施設整備・管理、住宅施策、克雪及び雪対策

## 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 市民バス運行事業の状況について
- (5) 南魚沼地域公共交通網形成計画策定の進捗状況について
- (6) 建築確認、開発許可、土地利用の申請状況について

## 3 所感

都市計画道路の変更については、地元の意見を尊重した中で関係機関と協議を進め、遅滞なく完了されるよう努めていただきたい。

南魚沼地域公共交通網形成計画については、市民、利用者アンケートの結果を十分検討、反映され、交通弱者の通院・買い物の足の確保につながるものを策定いただくよう望むものである。

## ○社会教育課

### 1 主な事務分掌

公民館事業、青少年健全育成、文化財保護、芸術文化振興、郷土史編さん

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 国民文化祭・にいがた2019、全国障害者芸術・文化祭にいがた大会の取組みについて
- (5) 文化財の保護・管理状況について
- (6) 男女共同参画の推進状況について

### 3 所感

分館事業を地域づくり協議会へ順次移行していくことになったが、将来的に地域の特色が活かせる事業となるよう、十分なバックアップをお願いしたい。

国民文化祭を通して、地域の文化資源の魅力を発信する各種取組が行われた。この地に伝わる文化を継承しさらなる発展に繋げられるよう、今後も文化・芸術の振興に尽力されることを望むものである。

文化財は市の貴重な財産であり、管理・点検には慎重を期すとともに、適正な台帳整備を行っていただきたい。

## ○税務課

### 1 主な事務分掌

## 市税、収納管理、滞納整理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 市税等の調定・収納状況について
- (5) 市税の未納・滞納処分状況について
- (6) 確定申告電子申告普及の取組みについて
- (7) 市税の執行停止状況について

### 3 所感

収納状況（9月末現在）

（単位：千円、％）

区 分	令和元年9月末			平成30年9月末		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
現 年 分	6,827,488	4,245,447	62.2	6,850,425	4,214,298	61.5
滞納繰越分	1,033,595	75,946	7.3	1,092,824	67,065	6.1
一 般 会 計	7,861,083	4,321,393	55.0	7,943,249	4,281,363	53.9
現 年 分	1,134,254	442,835	39.0	1,160,639	451,162	38.9
滞納繰越分	179,719	35,518	19.8	211,630	39,999	18.9
国 保 会 計	1,313,973	478,353	36.4	1,372,269	491,161	35.8

収納率は、前年同期に比べ一般会計で1.1ポイント、国保会計で0.6ポイントの増となった。今年度から都市計画税が廃止されたことによる減収、消費税増税による景気への影響等が心配されるが、市税は自主財源の根幹であるので、適正な課税・収税・債権管理を行い、課内の連携を図りながら今後も収納率の向上に努めていきたい。

## ○消防本部

### 1 主な事務分掌

火災・救急・山岳遭難・災害等の出動、建築確認申請同意、危険物、消防団

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 救急・救助活動の実施状況について
- (5) 旅館・飲食店等の消火器及び住宅等の火災報知器の管理状況について
- (6) 市内医療機関の緊急の受入状況について

### 3 所感

現在2名の女性職員が在職しており、女性職員の配置目標5名には至らず、今年度



の女性の応募者はいなかったとのことである。男女問わず職員が健康で士気に溢れ、一層業務に邁進していくために、職場環境を整え休暇や研修等配慮していくことが市民の生命・財産を守ることに繋がると考える。

救急活動においては、本年度上半期の現場到着から出発までの平均時間は14.24分で、昨年同時期の16.23分より2分短縮している。不断の訓練・工夫・努力の結果と考えるが、医療機関との連携や通信システムの研究により更なる向上を望むものである。

年間使用可能なヘリポートの数が不足し、設置が課題とされているが、具体的な取組はされていないようである。必要な要望は行い、課題解決に努めていただきたい。

## ○建設課

### 1 主な事務分掌

道路河川等維持修繕、災害復旧、道路除雪、水路管理、道路新設改良等設計・施工管理、橋梁点検・修繕設計、境界立会い、道路占用許可、消雪電気料補助、課外設計

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 災害時の対応マニュアル及び対応について
- (5) 除雪車の管理状況と路線見直し状況について
- (6) 十二沢川改修事業の状況について

### 3 所感

道路施設等の老朽化により維持管理・点検・修繕等の業務量の増加や、地元要望など課題が多くなっている。また、昨今は全国的に大規模な災害が発生しているので、適正な対応体制を整えながら、事業優先度を勘案し市民が安全に暮らせるように事業実施が図られることを望むものである。

## ○水道課

### 1 主な事務分掌

水道事業の経営及び計画、水道施設の建設・維持管理及び災害復旧

### 2 監査の対象事項

- (1) 上半期決算状況について
- (2) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 配水管耐震化事業の取組みについて
- (5) 不納欠損金の処分状況について

### 3 上期業務執行状況

#### (1) 有収水量（9月末現在）

（単位：m<sup>3</sup>）

区 分	平成元年度		平成30年度		比較増減	
	使用量	うち超過量	使用量	うち超過量	使用量	うち超過量
家庭用	2,382,746	1,438,798	2,458,552	1,496,512	△75,806	△57,714
営業用	351,874	306,035	365,318	322,426	△13,444	△16,391
工場用	38,516	36,469	50,644	44,946	△12,128	△8,477
官公署	111,929	107,397	129,157	125,450	△17,228	△18,053
その他	165,923	152,640	173,708	158,960	△7,785	△6,320
合計	3,050,988	2,041,339	3,177,379	2,148,294	△126,391	△106,955

#### (2) 損益（9月末現在）

（単位：千円・％）

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	前年度比
1 営業収益	729,468	758,727	△29,259	96.1
2 営業費用	723,619	710,472	13,147	101.9
営業利益	5,849	48,255	△42,406	12.1
3 営業外収益	166,754	288,983	△122,229	57.7
4 営業外費用	89,241	104,229	△14,988	85.6
経常利益	83,362	233,009	△149,647	35.8
5 特別利益	3,843	0	3,843	皆増
6 特別損失	215	10	205	2,150
当年度純利益	86,990	232,999	△146,009	37.3

### 4 所感

国から今年度の算定基準が示され、大きな財源であった高料金対策に要する経費が要件に該当しなくなったことによる、水道事業会計への影響が心配される。

浄水場の運転維持費用の効率化として、浄水処理施設の二系列交互運転から一系列連続運転に向けた調査検討を行っている。また、今年度から国の新規交付金事業として、主要な重要給水施設に至る配水管の耐震化を数年かけて実施する計画でいる。

近年大規模な災害等が発生しているが、市民への安全な水の供給に向けた取組を望むものである。

### ○下水道課

#### 1 主な事務分掌

下水道事業の経営及び計画、下水道施設の建設・維持管理及び災害復旧

#### 2 監査の対象事項

##### (1) 上半期決算状況について

- (2) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 下水道未接続の状況及び対応状況について
- (5) 寺裏雨水幹線工事の状況について
- (6) 分担金、負担金等の不納欠損状況について

### 3 上期業務執行状況

#### (1) 業務量（9月末現在）

	令和元年度	平成30年度	比較増減
行政人口 A	56,298人	57,116人	△818人
処理区域人口 B	55,632人	56,480人	△848人
普及率 B/A	98.8%	98.9%	△0.1pt
水洗化人口 C	50,790人	50,923人	△133人
水洗化率 C/B	91.1%	90.2%	0.9pt
処理水量	2,988,779 m <sup>2</sup>	2,905,305 m <sup>2</sup>	83,474 m <sup>2</sup>
有収水量	2,740,181 m <sup>2</sup>	2,777,400 m <sup>2</sup>	△37,219 m <sup>2</sup>
有収率	91.7%	95.6%	△3.9pt

#### (2) 損益（9月末現在）（単位：千円）

区 分	令和元年度
1 営業収益	536,830
2 営業費用	1,360,927
営業損失	824,097
3 営業外収益	1,558,789
4 営業外費用	326,648
経常利益	408,044
5 特別利益	528
6 特別損失	4,181
当年度純利益	404,391

### 4 所感

今年度より公営企業会計に移行した。会計システムも問題なく運用されている。収益費用を正確に把握し、経営内容の明確化が図れるものと期待される。

長年の課題である不明水対策については、昨年度に引き続きマンホール蓋の交換を進めている。また老朽化したコンクリート管のカメラ調査も実施する。原因究明に努め、有収率の向上に向けて尽力願いたい。

効率的な業務運営のため、上下水道部内の組織変更、施設管理の包括的民間委託、新潟県流域下水道への繋ぎ込みについて検討を進めている。ソフト面においても「新

潟県広域化・共同化推進計画」の策定に合わせて、魚沼圏域の自治体間での広域化について検討を始めることとなっている。健全な事業運営を維持するため、一層の努力を望むものである。

## ○廃棄物対策課

### 1 主な事務分掌

一般廃棄物処理計画、一般廃棄物収集運搬、ごみ減量化、再資源化対策、指定ごみ袋管理、不法投棄、野焼き対応、ごみ処理施設運営管理（可燃、不燃、し尿等）、最終処分場管理、処理施設運転業務委託・指導管理、金城の里管理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 「金城の里」施設の衛生管理状況について
- (5) 不法投棄の防止対策について
- (6) 廃棄物減量化資源化政策の状況について
- (7) 不要食器や古着・古布の回収・再利用について

### 3 所感

老朽化が進行する可燃ごみ施設について、今後の安定運用を目指し、整備計画の見直しと維持管理に必要な予算確保に努められたい。

美味しい食べきり運動では、子ども達を含め市民への啓蒙活動を強化し、協力店の増加にも力を注ぎ、引き続きごみの減量化を図る取組を推進していただきたい。

バイオマスプラスチックを利用した新指定袋への切替えに際し、環境問題への意識づけも考慮し、市民への普及に取組んでいただきたい。

金城の里について、衛生管理状況等の検査を適宜行い、事故の再発を防ぐため指定管理の委託者としての責務を遂行していただきたい。

## ○学校教育課

### 1 主な事務分掌

学校運営、学校施設管理、学校保健、教育指導、教科書関係、学習指導の調査・研究・指導、学校給食、学童保育

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) いじめ・不登校の取組み状況について

- (5) 施設整備及び施設管理の状況について
- (6) 学校教材費等の未納者への対応について

### 3 所感

上田小学校の開校準備が進み、教職員の最終調整や児童間交流が行われ、2校の記念式典が開催された。新しい学校の環境づくりに今後一層努力することを望むものである。また、石打地区小学校統合は、学区再編検討会の意見・方針等を尊重しながら、協議することを望むものである。

学校の普通教室へのエアコン設置が7月に完了し、児童・生徒が教室の暑さを気にしないで快適な環境での学習ができるようになった。今後は適切な維持管理を行っていただきたい。

## ○新ごみ処理施設整備室

### 1 主な事務分掌

新ごみ処理施設整備に係る業務全般、新ごみ処理施設整備検討委員会、新ごみ処理施設整備検討作業部会

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 新ごみ処理施設整備の取組みについて

### 3 所感

市の重要課題である新ごみ処理施設整備は難しい課題であるが、今後も市民等に対して丁寧な対応で取組むことを望むものである。

## ○ゆきぐに大和病院及び南魚沼市民病院（病院事業会計）

### 1 主な事務分掌

病院事業の経営、病院施設等の維持管理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (3) 上半期決算状況について
- (4) 未収金の状況及び収納対応について
- (5) 居宅介護支援事業所の活動状況について

### 3 上半期業務執行状況

#### (1) ゆきぐに大和病院

##### ア 患者数（9月末現在）

（単位：人、％）

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	前年度比
外来患者数	20,724	20,827	△103	99.5

入院患者数	6,844	6,785	59	100.9
計	27,568	27,612	△44	99.8

イ 損益（9月末現在）（単位：千円、%）

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	545,547	515,935	29,612	105.7
2 介護保険収益	14,630	14,799	△169	98.9
3 医業費用	574,222	573,882	340	100.1
医業損失	14,045	43,148	△29,103	32.6
4 医業外収益	91,263	90,939	324	100.4
5 医業外費用	2,411	3,516	△1,105	68.6
経常利益	74,807	44,275	30,532	169.0
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	5	0	5	皆増
当年度純損益	74,802	44,275	30,527	168.9

(2) 南魚沼市民病院

ア 患者数（9月末現在）（単位：人、%）

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	前年度比
外来患者数	69,268	67,260	2,008	103.0
入院患者数	21,609	21,500	109	100.5
計	90,877	88,760	2,117	102.4

イ 損益（9月末現在）（単位：千円、%）

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	1,656,300	1,600,481	55,819	103.5
2 介護保険収益	27,914	18,844	9,070	148.1
3 医業費用	1,968,661	1,914,396	54,265	102.8
医業損失	284,447	295,071	△10,624	96.4
4 医業外収益	153,697	152,977	720	100.5
5 医業外費用	7,818	8,088	△270	96.7
経常利益	△138,568	△150,182	11,614	92.3
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△138,568	△150,182	11,614	92.3

4 所感

大和病院は、病床構成の変更や健診業務の増加等により、病院事業収益が前年同期

と比較し 104.8%、29,767 千円の増となり、上半期純利益 74,802 千円を計上している。

市民病院は、介護保険収益が増加し、病院事業収益は前年同期と比較して 103.7%、65,609 千円の増となったものの、臨時医師確保に係る給与費や経費などの医業費用が増となり、上半期純損益 138,568 千円を計上している。

課題である医師、医療スタッフの確保に努め、さらなる経営改善を図っていくことはもちろん、魚沼地域の医療再編の中で基幹病院との役割分担を再確認し、市民が参加し、市民が応援できるような病院づくりを強く望むものである。

## ○市民課

### 1 主な事務分掌

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、マイナンバー、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、人権啓発

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 国民健康保険事業の状況について
- (5) 人権啓発活動の取組みについて
- (6) 後期高齢者医療保険料の滞納、不納欠損状況について

### 3 所感

市役所の顔として総合窓口業務を迅速かつ的確に遂行するとともに、来庁者の利便性・満足度の向上を目指し、より一層努力されたい。クレームについては丁寧な対応を心掛け、リスク回避の観点から記録に残し情報共有する体制を構築していただきたい。

マイナンバーカードの保険証としての利用開始を見据え、普及・利用促進のため引き続き前向きな取組の推進を望むものである。

国保財政は厳しい状況であるが、米の 1 等米激減や少雪による昨今の経済状況は、今後、国保税率の試算において多大な影響を及ぼすことが予想される。市民の健康増進に効果的な事業や医療費の適正化に向けた取組を推進するとともに、安定的な財政運営に努めていただきたい。

## ○介護保険課

### 1 主な事務分掌

介護保険事業、地域包括支援センターの運営、地域包括ケア連絡協議会の運営、介護認定審査会の運営

## 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 介護保険料の収納状況及び未納者への対応について
- (5) 介護施設の整備状況について
- (6) 介護認定審査会の申請及び審査状況について

## 3 所感

今年度は、第7期介護保険事業計画の中間年度にあたり、計画に基づく施設整備、介護人材確保対策に継続して取り組んでいる。今後高齢化が進み、施設や在宅での介護が更に必要となるので計画的な取組を望むものである。

介護保険料の未納者に対し、電話催告・臨戸徴収などの取組を継続し、今後も収納率の向上に努めることを望むものである。

## ○福祉課

### 1 主な事務分掌

高齢者対策、障がい者自立支援、生活困窮者自立支援、生活保護、権利擁護、虐待対応、公営住宅

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 民生委員・児童委員の一斉改選に向けた取組みについて
- (5) 第3期南魚沼市地域福祉計画第4章の取組み状況について
- (6) 生活保護費の支給及び返還の状況について
- (7) 障害者就労施設等からの物品等の調達について

### 3 所感

災害時の対応について、対応の遅れは要保護者の命に関わるため、的確な判断と迅速な行動が必要とされる。台風19号の災害対応で浮彫りになった課題について検討し、様々な状況下で現実的に対応し得るマニュアルの整備を望むものである。

生活保護者の健康管理支援事業、障がい者の地域生活支援拠点整備事業などを推進するとともに、真に困っている人々へ各種制度や支援機関の周知・普及を行い、関係機関へ繋げる橋渡し役として、今後も尽力していただきたい。

## ○農林課

### 1 主な事務分掌



農業・水産業・林業の振興に関すること

## 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 農産物等の放射性物質の状況について
- (5) 国土調査事業の進捗状況について
- (6) 有害鳥獣被害防止対策の状況について

## 3 所感

昨今の異常気象による農作物への影響に対し、管理情報の発信や経済対策も含め、迅速かつ柔軟な対応を可能とする体制を整えていただきたい。

「人・農地プランの実質化」については、関係機関との連携を強化し、地域の実情に合った形で農地集積を進めていただきたい。

南魚沼産コシヒカリ「KNOW THE FUTURE」プロモーション動画の発信により、新しい購買層の開拓やさらなる販売促進を図るとともに、農業に光をあてることで、新規農業者と後継者の育成にも繋げていける新しい取組として、継続的・発展的な事業展開を望むものである。

## ○保健課

### 1 主な事務分掌

妊婦健診、乳幼児健診・乳児訪問、育児支援、予防接種、発達障がい児支援、基礎健診、がん検診、健康教室、自殺対策予防事業、アルコール対策、心の健康づくり・社会復帰支援活動、精神保健福祉相談、障がい者（児）支援、健康相談・健康教育

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) いきいき市民健康づくり計画第4章の取組み状況について
- (5) 健康まちづくり食育推進計画第4章の取組み状況について
- (6) 南魚沼市自殺対策計画の取組み状況について

### 3 所感

昨年度末に自殺対策計画を策定し、今年度も引き続き各関係機関との連携を図る取組を行っている。研修会等により本人・家族・地域それぞれが、自殺に対する知識や地域のあり方を学び自殺者がいなくなることを望むものである。

栄養研究所・県・市の三者連携による調査を、平成29年度から令和元年度までの3年間に住民健診受診者等から協力を募り実施した。来年6月の公表に向けて準備中

である。結果分析を行い市民への健康の取組等に反映されることを望むものである。

## ○子育て支援課

### 1 主な事務分掌

保育園、ほのぼのの広場、ファミリーサポートセンター事業、児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当、医療費助成、児童家庭相談、DV相談

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 第2期子ども・子育て支援事業計画の策定状況について
- (5) 幼児教育・保育の無償化の取組みについて
- (6) 妊産婦医療費助成の申請状況について

### 3 所感

上下長崎保育園の統合や石打地区の統合に係る動き、公私連携保育園化の協議については、あらゆる機会にコミュニケーションを取って相手方の理解を得られるよう丁寧に進めていただきたい。

人口減少問題は自治体にとっての最重要課題である。出生率の低下による人口減少をより良い子育て支援施策による移住定住で補っているところもある。各課と連携が必要な部分が多いと思われるが、子育て支援課で旗振りをしっかりやっていただきたい。

## ○総務課

### 1 主な事務分掌

人事関係、防災、選挙事務、議会对応

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前年度の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前年度課題の取組み結果と状況について
- (4) 職員の分限に関する基準及び取扱いについて
- (5) ハザードマップの活用状況について
- (6) 選挙事務に携わる職員体制について

### 3 所感

台風19号の災害対応における課題について必要な対策を講じ、さらなる防災体制の整備と強化を望むものである。

会計年度任用職員制度の導入に当たっては、該当者に十分な説明と理解を求め、制

度運用開始後にトラブルが起きないように十分注意されたい。

選挙管理委員会事務局の体制を、総務課2人と各部からの応援職員（併任書記）2人の4人体制としたことにより、さらに精度の高い選挙事務執行が可能となり、効率化が図られ時間外勤務の縮減に繋がった。同様の手法で執行可能な業務があれば、柔軟な人事を行い、働き方改革を推進していただきたい。

## ○秘書広報課

### 1 主な事務分掌

秘書業務、庁議庶務、褒賞・表彰、広報広聴活動

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前回の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前回課題の取組み結果と状況について
- (4) 広報・広聴活動の実施状況について
- (5) 市共催名義等の使用承認の状況について
- (6) 友好都市等との交流状況について

### 3 所感

「市報みなみうおぬま」の発行に加えて、市ウェブサイトやFacebookを活用した情報発信を行っている。また市政懇談会「ざっくばらん」も回を重ね、市民に広く浸透しているようである。今後も市政の情報をわかりやすく市内外に伝えるとともに、市民が行政に関心を持ち、様々な意見や提言を市に積極的に上げていただけるような仕組みづくり、機会の提供に尽力いただきたい。

## ○情報管理室

### 1 主な事務分掌

電算管理、行政情報化

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前回の課題を除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前回課題の取組み結果と状況について
- (4) 電算システムの更新に係る選定状況について
- (5) 電算システムの契約状況について

### 3 所感

外部不正アクセスから情報を守るため、外部と直接つながるインターネットと内部情報系システムを分ける「ネットワーク分離」を行った。業務効率を落とさず分離し、業務に支障なくネット環境の整備を行ったとのことである。今後もセキュリティ体制

を強化し、市が保有する情報の機密性・安全性の維持に尽力していただきたい。

総務省が進める自治体クラウド導入について、燕市が主催する勉強会に参加しつつ、研究を進め将来を見据えた上で、今後の方針について熟慮されたい。

## ○大和市民センター

### 1 主な事務分掌

窓口業務、各課等関係受付業務等、庁舎・公会堂の維持管理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 庁舎の管理状況（修繕計画を含む）について
- (4) 窓口業務の状況及び各担当部署との連携について
- (5) 預り金（つり銭）の管理状況について

### 3 所感

窓口業務では、各課と連携を図りながら迅速かつ正確な業務遂行に努めている。外国人の来庁が多いため、英語での対応を心掛けている。今後も来庁者の利便性や満足度向上の取組みを望むものである。

大和庁舎の一部を業者等に貸し付けているので、引き続き防犯対策を含め庁舎管理業務の遂行を望むものである。

## ○塩沢市民センター

### 1 主な事務分掌

窓口業務、各課等関係受付業務等、庁舎及び塩沢駅、大沢駅駐輪所の維持管理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 庁舎の管理状況（修繕計画を含む）について
- (4) 窓口業務の状況及び各担当部署との連携について
- (5) 預り金（つり銭）の管理状況について

### 3 所感

窓口業務では、職員が協力しながら来客の集中している業務をさばき、用務が複数にわたる来客には順次職員が交代で対応しワンストップを目指すなど、来客の待ち時間短縮と満足度向上のための取組を行っている。引き続き来客の利便性向上のための取組をお願いしたい。

庁舎の老朽化に伴い、南棟や保健センターの解体も含めた今後の活用について検討、

調査の必要性があげられている。市全体の施設の維持管理・利用計画を見据えながら、関係課と綿密な協議をされた上で実行に移していただきたい。

## ○六日町学校給食センター

### 1 主な事務分掌

六日町給食センターの管理運営

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題（前回の課題は除く）について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 前回課題の取組み結果と状況について
- (4) 学校給食の実施状況について
- (5) 異物混入の対策について
- (6) 賄材料費請求明細書について

### 3 所感

施設・設備の老朽化に伴う突発的故障や不具合への対応は、給食提供に支障が出ないよう職員全員で迅速に行っているとのことだが、大きな事故に繋がらないよう、優先順位をつけ計画的な修繕を進めていただきたい。

給食の異物混入対策として、南魚沼市学校給食衛生管理マニュアルを遵守し、徹底した対策を講じている。今後も、学校給食の運営に万全を期し、安全・安心なおいしい学校給食が提供されることを望むものである。